

2026年1月28日

各位

株式会社PR TIMES  
執行役員 兼 第一営業部長  
小暮 桃子

## <第一報>Microsoft365関連ドメインへのメール配信障害発生の お詫びとご報告

平素よりPR TIMESをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2025年11月30日(日)以降、PR TIMESから送信されたプレスリリース配信メールが、Microsoft365関連ドメイン(hotmail、msn.com、live.jp、outlook.com、など、Microsoft365で設定された独自ドメイン)の一部メールアドレスに対して正常に送付されていない障害が発生しております。調査の結果、発生から2026年1月28日(水)10時までに、計536件のメールアドレス(メディアユーザー98件、個人ユーザー70件、PR TIMESリスト29件、インポートリスト339件)へのメール送信の一部が不達になっていることが判明しています。

会員企業様、会員メディア様、ユーザーの皆様ならびに関係各所の方々へ、大変なご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございません。対象となったプレスリリースの配信元企業様へは順次個別に連絡を差し上げております。

現在、当該メールアドレスへの送信復旧に向けて対応を進めておりますが、現時点で判明している事実を以下の通りご報告いたします。原因の詳細や再発防止策につきましては、今後詳報にてご報告いたします。

### 記

#### 1 概要

当社が運営するプレスリリース配信サービス「PR TIMES」において、Microsoft365関連ドメインのメールアドレスを宛先とするプレスリリース配信メールの一部にて送信が失敗していることが判明しました。本障害は、メール送信サーバーに割り当てられた一部のIPアドレスが、MicrosoftよりDNSブラックリストに追加され、特定のIPアドレスからのメール送信を拒絶する状態となったことにより発生しています。メール送信時に割り当てられるIPアドレスはランダムに振り分けられているため、Microsoft365関連ドメインかつ当該IPアドレスを経由するケースに限り、本障害が発生いたします。本障害は2025年11月30日(日)に発生し、2026年1月28日(水)10時現在も継続しております。

2025年11月30日(日)～2026年1月28日(水)10時までの間で、対象となったメールアドレス、メール、プレスリリースの総数はそれぞれ以下の通りです。対象となるプレスリリース配信メールは、当該期間中にPR TIMESから配信された全プレスリリース配信メールの約0.26%となります。

#### ①メディアユーザー宛

送信失敗したメールアドレス:98件、送信失敗したメール:209229件、送信失敗したプレスリリース:27163件

## ②個人ユーザー宛

送信失敗したメールアドレス:70件、送信失敗したメール:53932件、送信失敗したプレスリリース:17939件

## ③PR TIMESリスト宛

送信失敗したメールアドレス:29件、送信失敗したメール:8031件、送信失敗したプレスリリース:6800件

## ④インポートリスト宛

送信失敗したメールアドレス:339件、送信失敗したメール:727件、送信失敗したプレスリリース:356件

## 2 経緯

» 2025年11月30日(日)

PR TIMESメールサーバーの一部に割当てられたIPアドレスがDNSブラックリストに追加されたことで、Microsoft365関連ドメイン宛のメールの一部で送信障害が発生(この時点では認識できず)

» 2026年1月23日(金)

11:50 お客様からの問い合わせをきっかけに、一部メールにおいて送信障害が発生していることを確認

12:10 全体のメール送信状況には異常ないことを確認したうえで、個別調査を開始

17:00 Microsoft365関連ドメイン宛のメール障害であることを確認、影響範囲と原因調査を開始するとともに、Microsoftへブラックリスト解除を申請

» 2026年1月28日(水)

13:00 現時点での影響範囲を特定

14:40 当お知らせを開示(調査継続中)

## 3 原因

メール送信サーバーに割り振られた全48のIPアドレスの内、39のIPアドレスがMicrosoftよりDNSブラックリストに追加されたことにより発生しています。また、外部ブラックリストへの登録を即時に把握・検知する監視体制が不十分であったため、発生の把握までに時間を要することとなりました。

## 4 対応

現在、ベンダーからMicrosoftへDNSブラックリスト解除を求めてています。また、事象発生から検知まで時間を要したことを踏まえて、同様の事象が発生した際に早期対応ができるよう、ベンダーと協力の上で監視体制の強化を検討しています。

この度は、皆様へ多大なるご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

今後ともPR TIMESをご愛顧いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

PR TIMES:<https://prtentimes.jp/>

以上